

特定非営利活動法人アサザ基金 第22期 活動報告

2020年4月1日～2021年3月31日

年度初めから世界中に広がった新型コロナウィルスの影響で、参加者の集まるイベント活動や環境教育事業が大幅に制限されました。それでも、遠隔地での出前授業はオンラインを取り入れ、子どもたちとの環境学習を継続することができました。助成金を活用して、牛久市島田町と久野町の古民家で改修工事を進めました。

県内の環境保全活動が評価され県知事より環境保全功労者として表彰されました。環境省からも自然環境功労者として環境大臣の表彰を受けました。

○ 環境教育事業

牛久市におけるESD環境教育事業はコロナ非常事態宣言により県内小学校の授業日程は大幅に変更となり、訪問授業も制限されました。流域外のすべての環境学習出前授業がオンラインとなりました

- 牛久市内におけるESD環境学習事業は、4校で出前授業を実施しました。
(32回 1194名)
- 霞ヶ浦流域では、来年度閉校となる玉里東小、鹿嶋市の豊津小、石岡市の三村小で基本授業や川の観察、BTの手入れ作業などを実施しました。(5回 75名)
- 秋田県では、NPO法人草木谷を守る会の依頼を受け、リキノスケ未来塾や湯上市立大豊小、飯田川小、出戸小でオンライン授業を進めました。(8回 285名)
- 北九州市では曾根東小、すがお小でオンライン授業を行いました。(5回 190名)
- 岡山県では、岡山エコサポーターズ小桐さんのコーディネートで、真庭市立中和小、岡山市立小串小、高梁市立巨瀬小の子供たちとオンライン授業を行いました。
(9回 63名)
- 東京都の世田谷小5年生にヤゴの授業をオンラインで行いました(2回56名)

○ 霞ヶ浦の水辺の保全と再生事業

7/2 来年廃校がきまっている玉里東小 4-6年生が恒例行事となっているアサザの植付会を霞ヶ浦湖岸で行いました。地域の方々が毎年アサザを育てて協力して下さいました。これまでの活動への感謝の思いをこめて、飯島が挨拶しました。

水郷トンボ公園は潮来市からの人材派遣の効果もあり、行き届いた維持管理が出来ました。開園作業と閉園作業には旧ジャランボPJメンバーの協力を頂いて楽しく行いました。

○ 水源地保全事業

牛久市内、鹿嶋市、桜川市などにおける水源地保全活動でもコロナの影響で、企業の社員や家族ボランティアが参加するイベントなどがすべて中止となりました。米作りから酒造りまで、職員が担って例年通りの工程を無事に務めました。

- NEC 田んぼづくりプロジェクト with アサザ基金 (2010年～牛久市上太田)
一般ボランティアを少数募集し、作業を進めました。

- 三井物産谷津田再生プロジェクト（2007～牛久市遠山）
- 一橋大学大学院 海外留学生との谷津田再生プロジェクト（2014年～牛久市遠山）
今年度から活動場所を牛久市島田町に移しました。
- SUZUYO いいね！プロジェクト（2018年～牛久市遠山）
- かっぱん田プロジェクト（2010年～牛久市遠山）
ラーニング生の受入はありませんでした。稲刈りに有志が参加しました。
- ホギメディカル谷津田再生プロジェクト（2009年～牛久市奥原）
一般ボランティアの協力で作業を進めました。
- UBS RICE Project（2008年～鹿嶋市山之上）
地元の方や少人数の有志の方々に協力いただきました。
- 昭和電工マテリアルズ（今年度 日立化成から社名変更）
お米で自然とつながろうプロジェクト（2017年～桜川市）

○ 耕作放棄畠の活用

牛久市奥原にある耕作放棄された畠で「ビオトープ農法」の活動に取り組みました。カボチャや大根、白菜、小松菜、ミニトマトを栽培しました。
11/23には保育園児ファミリーが大根の収穫と焼き芋のイベントを開催。25名参加
来年はこの畠を地主さんに戻すことになりましたが、近くに新たに畠を3か所借りることができました。ソバや小麦を育てた畠も今年度で終了となり地主さんに返すことになりました。

○ 古民家を活用した環境保全と地域活性化

牛久市久野町の第2古民家を地球環境基金の助成金を活用してシェアハウスへの改修工事を進め、農でつながる新しいコミュニティの基盤づくりに努めました。島田町の第1古民家では、奥野義務教育学校の総合学習の場として活用するほか、職員が居住して家畜と共に存する新しいビジネスモデルづくりへと一歩を進めました。

○ 自然観察会などの自主イベントを開催

島田町の古民家や向台地区の谷津田をフィールドに少人数の自然体験活動を開催しました。
里山自由学校 5/1 5名 5/10 15名
南中生 田植え 6/20 12名 里山ツアー8/7 7名
11/28 12名 12/6 8名
里山子ども探検隊 12/19 21名 1/9 20名 2/13 26名 3/14 16名
石神神社で灯籠の集い 8/14 7名
オーガニックハロウィンイベントを開催 10/31 100名
カズマ 里山ダンススクールを開催 3/31 30名

○ ボランティアの受け入れ

コロナ禍で田植えや稲刈り等のイベントを中止せざるおえない中、一般からボランティアを募り活動を維持しました。毎年受け入れている損保 CSO ラーニング生の受入は見送りとなりました。

○ 会報の発行

会報「あさざだより」65号（2020年8月）66号（2021年1月）を発行し、会員の皆様や学校、関連企業などの関係者に配布し活動紹介に努めました。

○ ホームページ運営

アサザのHPのリニューアルに努めました。新人職員の発案により、ブログやNOTEのコーナーを新設し、職員の生の声が伝わるように努めました。

○ 講演、視察の受け入れ

講演や大学の講義等において、代表理事の飯島がアサザプロジェクトの活動理念を紹介しました。(3回)

✿ ご寄附をありがとうございました。

2020年度の寄付は13,914,838円でした。会員の皆様、心ある支援者の皆様のご協力に感謝申し上げます。

✿ イオンのイエローレシートキャンペーンの取組から、年2回（上期と下期）総額59,700円のご支援をいただきました。

アサザプロジェクトへの参加人数 2020/4～2021/3

環境教育事業 1,863

水源地保全事業 193

その他 304

計 2,360名

1995年発足から、アサザプロジェクトへの参加者数は延べ333,298名となりました。